

平成28年度活動計画

会員相互の親睦をはかり、母校の発展に寄与することを目的に平成28年度の活動を下記のように行います。

1、卒業生データの整備と管理

- ・今年度も継続的に卒業生の会員データ登録と更新を行います。正確なデータを保持することは藍蓼会のすべての活動の基盤となり、2011年からは文教大学と情報を共有し重要な役割を担っています。

2、支部活動の活性化の促進

- ・県支部代表者研修会を開催し、支部活動について情報交換を行います。
- ・各県支部総会、研修会、新年会等へ講師を派遣します。
- ・支部運営費を支出し、支部活動を支援します。
- ・県支部活動再開の働きかけを行う。
- ・新支部設立にむけて積極的に支援を行います。

3、会報「あいたで」の発行

「あいたで」を年2回発行し、会員約3万2千名に発送します。

内容は藍蓼会の行事、各県支部の動向、クラブOB・OG会、クラス会の報告、大学の現況、大学からのお知らせ、会員から寄せられる近況などを掲載し、藍蓼会の活動記録とともに、会員間の親睦をよりいっそう深めることができる会報「あいたで」を目指します。

- ・「あいたで 100号」 平成28年5月発行
- ・「あいたで 101号」 平成28年12月発行

4、ホームページの管理と更新

会報「あいたで」とともに藍蓼会と会員の連携をよりいっそう充実させます。

- ・内容の管理と定期的更新を行います。

5、財政基盤の確立

- ・ 準会員の入会促進をはかります。
入学時に未加入の在學生に入会のお願いを発送し、入会を促します。
- ・ 正会員の終身会費未納者に納入を促します。
会報発送時（年2回）に納入のお願いと振込用紙を同封します。
- ・ 非会員の入会促進をはかります。

6、本部主催事業の開催

- ・ ご退職なされる教職員を囲む会の開催
永年、文教大学に奉職され、平成29年3月をもってご退職なされる教職員8名の皆様をお招きし、平成29年1月21日（土）、ホテルニューオータニで開催します。
- ・ ホームカミングデーの開催
平成28年10月15日（土）、大学との共催により越谷校舎で開催します。

7、会員相互の交流の促進

- ・ 会員同士の親睦や研修活動を援助します。
会員が研修活動（会員が中心になっている研修会）や親睦会（クラス会・クラブOB、OG会）を行う場合に援助します。
- ・ 学園祭に参加します。

8、準会員の学生活動・生活の援助

学生活動への援助

- ・ 学生活動一般援助
クラブ活動や行事（学園祭など）に援助します。
- ・ 学生活動特別援助
全国大会に出場するクラブ等に援助します。

学生生活への援助

突発的な事由によって大学生活を維持することが困難な学生（準会員）に援助します。

9、文教大学学園校友会について

- ・ 校友会の公認団体として校友会と連携、協力し活動します。